

## 第22回日本 IFTOMM 会議シンポジウム前刷集原稿の 作成要領

○機構太郎, 機械次朗  
日本イフトム大学 工学部機械工学, [email@abc.def.jp](mailto:email@abc.def.jp)

理論三郎  
東京計算株式会社 開発部, [email@ghij.kl.tw](mailto:email@ghij.kl.tw)

### INSRTRUCTIONS FOR PREPARING THE PAPER FOR THE 22<sup>ND</sup> JC-IFTOMM SYMPOSIUM

TARO KIKOU, JIRO KIKAI

*Department of Mechanical Engineering, Japan IFTOMM University, Japan, [email@ghij.kl.tw](mailto:email@ghij.kl.tw)*

SABURO RIRON

*Development Division, Tokyo Keisan Co., Ltd., [email@tkycmp.com](mailto:email@tkycmp.com)*

#### ABSTRACT

These instructions explain how to prepare your paper in the proceedings of 22<sup>nd</sup> Jc-IFTOMM Symposium (2016) to be held in Tokyo, Japan on 30<sup>th</sup> July, 2016. They include guidance on layout, illustrations, text style and references. It is highly advised to use this template to prepare your paper in Microsoft Word. The brief abstract with about 100 words in English should be written here. About 5 keywords which can represent main issues of the paper should be written below. All papers must be written in English or Japanese. SI-units should be used. The paper should not exceed **eight pages**. Manuscripts must be submitted to [symposium@jc-iftomm.org](mailto:symposium@jc-iftomm.org) as attachment file of email before the date specified on the website, in MS WORD AND PDF files together with the COPYRIGHT TRANSFER FORM.

**KEY WORDS:** Mechanism, Machine Elements, Robotics, Medical Devices

#### 1. 原稿作成方法

前刷集は A4 判で印刷されます。原稿は、A4 判白紙にワープロで作成するものとし、日本 IFTOMM 会議事務局では専用の原稿用紙は用意しません。提出された原稿はそのままオフセット印刷しますので、原稿の書き方が不適當あるいは原稿が不鮮明で印刷に支障が生じることのないようご注意ください。規定に著しく違反する原稿は訂正、再提出をお願いすることがあります。

#### 2. 原稿枚数

原稿は2～8ページの範囲でご執筆ください。規定ページに違反する原稿は訂正後、再提出をお願いすることがあります。

### 3. 原稿執筆要綱

#### 3・1 原稿の体裁

##### 3・1・1 原稿の構成

原稿は、

- (1) 和文標題
- (2) 和文著者名（登壇者に○印）と著者所属，電子メールアドレス
- (3) 英文標題
- (4) 英文著者名（登壇者に○印）と英文著者所属，電子メールアドレス
- (5) 英文概要（100 words 以内）
- (6) 英文キーワード（5 個以内）
- (7) 本文
- (8) 引用文献

の順に記述してください。本文には1. で始まる章題，2・1，2・1・1などの続き番号で始まる節題，項題をつけてください。また，章題の前後は1行あけてください。

##### 3・1・2 原稿余白

A4判（210mm×297mm）白紙に，1段組で記述し，下記の余白を遵守してください。

- (1) 上余白 50mm
- (2) 下余白 50mm
- (3) 左余白 35mm
- (4) 右余白 35mm

##### 3・1・3 フォント

原稿中のフォントはできるだけ表1のものを使用してください。

##### 3・1・4 図と表

図には Fig.1，表には Table 1 などと続き番号を付し，図表の題名およびキャプションは英語で記入してください。また，写真はコントラストの高い，鮮明なものにしてください。

##### 3・1・5 参考文献

文献の引用は本文中に[1]のように上付き添え字で記入し，本文の最後にまとめて次の形式でリストアップしてください。このとき本文に続く番号付けは必要ありません。末尾の見本を参照してください。

雑誌の場合：

（番号）著者：論文題目，雑誌名，巻（掲載年），号，pp.開始ページ～終了ページ。

図書の場合：

（番号）著者：書名，発行所（発行年），pp.開始ページ～終了ページ。

Table 1 Fonts used in the proceedings

文	フォント名	サイズ
和文標題	ゴシック体	12pt.
和文著者,所属,住所	明朝体	10pt.
著者電子メール	Times New Roman	10pt.
英文標題	Times New Roman	12pt.
英文著者,所属	Times New Roman	10pt.
英文概要	Times New Roman	10pt.
本文主文	明朝体	10pt.
章題, 節題	ゴシック体	10pt.
図表題名	Times New Roman	10pt.
図表内キャプション	Times New Roman	8pt.以上



Fig.1 An example of figure Jc-IFTToMM logo

#### 4. 原稿提出締切と送付先

WORD および PDF 原稿（機種依存のフォントは必ず埋め込んでください）を著作権移転承諾書(copyright transfer form)とともに、下記電子メールアドレスに添付ファイルで送付してください。

E-mail: [symposium@jc-iftomm.org](mailto:symposium@jc-iftomm.org) (IFTToMM 専用)

前刷り集作成ならびに優秀論文賞審査の準備のために、来たる

平成28年6月24日(金) (必着厳守)

までに送付してください。

## 謝 辞

第 22 回日本 IFToMM 会議シンポジウムに講演申し込みいただきありがとうございます。  
シンポジウム会場（早稲田大学）でお目にかかるのを楽しみにしております。  
何かご質問などある場合、前記の電子メールアドレス宛、ご遠慮なくお寄せください。

## 文 献

- [1] 先駆者一郎: IFToMM の研究, 第 1 回日本 IFToMM 会議シンポジウム講演前刷集, Vol.1(1995), No.1, pp. 1-6.
- [2] 研究者次郎: IFToMM のすすめ, イフトム出版(2001), pp.100-106.
- [3] Author A. B.: Title of Book, ABS Press(2000), pp. 23-35.
- [4] Author, J. Q., Title of Paper, *Name of Journal*, Vol. 10(1993), No. 6, pp. 1-20.